

# 令和3年度事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

## 第1 概要

令和3年度の畜産をめぐる情勢は、飼料価格に加えて輸入粗飼料の高騰等が畜産経営に大きな影響を与えている中、令和元年度に、TPP11、日EU・EPA、日米貿易協定が発効され、畜産経営環境は新たな局面に入ってきており、畜産農家にとっては大変厳しい状況が続いている。

とりわけ、家畜衛生面においては、豚熱が平成31年2月に本県で発生が確認され、令和元年12月までに47農場で約6万5千頭もの豚が殺処分され、県内の養豚農家に多大な被害をもたらした。現在、豚へのワクチン接種が行われているが、発生地域が全国的に拡大し、本年3月末までに21府県で発生が確認されており、引き続き一層の家畜防疫・衛生体制の充実が求められている。また、高病原性鳥インフルエンザについては、令和2年度に引き続き3年度においても、国内で発生が続き、令和4年3月末現在で11県17事例（殺処分約109万羽）と猛威を振るった。

加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として国内の外出需要が減少し、畜産物、特に和牛肉及び名古屋コーチンの価格が低迷し、畜産経営体の経営悪化を招いた。

こうした情勢を背景に、国・県においては、畜産関連に大型予算を措置し、TPP等関連対策として畜産クラスター事業をはじめ、担い手に対する重点的な各種施策を推進している。

このような中、当協会は平成25年度から公益社団法人に移行して9年が経過し、会員団体や関係機関との有機的な連携を図りながら業務を推進している。

公益目的事業1においては、子牛価格は高値が続いており肉用子牛生産者補給金の交付はほとんどなかったものの、肉用牛肥育経営安定制度においては、全品種で発動し、補填金の交付を実施した。公益目的事業2においては、畜産収益力強化対策、生産基盤拡大支援、担い手生産者や指導者の育成、家畜衛生面の指導、消費者への理解醸成を行ない、公益目的事業3において、畜産経営体支援、新型コロナウイルス感染症に伴う畜産対策、家畜防疫支援に取り組み、本県における畜産振興を図ってきた。

## 第2 会議及び人事関係等

### 1. 総 会

#### (1) 定時総会 令和3年6月29日(火)

大津橋ビル5階大会議室において、総会に付議すべき議案について審議し、承認を得た。

#### 議事

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び決算の承認に関する件
- 第2号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

#### (2) 臨時総会 令和4年3月28日(月) (WEBと併用)

大津橋ビル5階大会議室において、2項目について報告するとともに、総会に付議すべき議案について審議し、承認を得た。

#### 議事

- 報告事項 令和3年度収支予算補正に関する件
- 令和4年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 第1号議案 令和4年度会費徴収に関する件
- 第2号議案 役員の報酬に関する件

第3号議案 役員の補欠選任に関する件

## 2. 理事会

### (1) 第1回理事会 令和3年5月25日(火) (提案日)

提案された議案について、みなし議決により承認を得た。

議事

第1号議案 肉用牛肥育経営安定制度業務方法書一部改正に関する件

### (2) 第2回理事会 令和3年6月14日(月)

大津橋ビル5階大会議室において、業務の執行に関する議案について審議し、承認を得るとともに1項目について報告した。

議事

第1号議案 令和2年度事業報告及び決算の承認に関する件

第2号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

第3号議案 資金調達及び施設投資見込みに関する件

第4号議案 諸規程の一部改正に関する件

第5号議案 会社役員賠償責任保険(D&O保険)の契約更改に関する件

第6号議案 令和3年度定時総会開催に関する件

報告事項 職務執行状況等について

### (3) 第3回理事会 令和3年6月29日(火)

大津橋ビル5階小会議室において、提案された議案について審議し、承認を得た。

議事

第1号議案 代表理事及び業務執行理事等の選定に関する件

### (4) 第4回理事会 令和3年11月22日(月) (提案日)

提案された議案について、みなし議決により承認を得た。

議事

第1号議案 諸規程の一部改正に関する件

### (5) 第5回理事会 令和4年1月18日(火) (提案日)

提案された議案について、みなし議決により承認を得た。

議事

第1号議案 肉用牛肥育経営安定制度に係る積立金管理者指定に関する件

第2号議案 肉用牛肥育経営安定制度業務方法書の一部改正に関する件

### (6) 第6回理事会 令和4年3月14日(月) (WEBと併用)

大津橋ビル5階大会議室において、2項目について報告するとともに、業務の執行に関する議案について審議し、承認を得た。

議事

報告事項 職務執行状況に関する件

肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金準備金の返還請求権者不明分の措置に関する進捗状況

第1号議案 令和3年度収支予算補正に関する件

第2号議案 令和4年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みに関する件

第3号議案 令和4年度会費徴収に関する件

第4号議案 令和4年度歳計現金預入先に関する件

第5号議案 令和4年度一時借入金の最高限度額決定に関する件

第6号議案	役員の報酬に関する件
第7号議案	令和4年度予防注射料金に関する件
第8号議案	諸規程の一部改正に関する件
第9号議案	肉用牛肥育経営安定制度業務方法書の一部改正に関する件
第10号議案	肉用牛肥育経営安定制度に係る事務委託先に関する件
第11号議案	肉用牛肥育経営安定制度に係る事務手数料に関する件
第12号議案	役員の補欠選任に関する件
第13号議案	臨時総会の招集に関する件

(7) 第7回理事会 令和4年3月28日(月) (WEBと併用)

大津橋ビル5階大会議室において、提案された議案について審議し、承認を得た。

議事

第1号議案	業務執行理事の選定に関する件
第2号議案	事務局長の任免に関する件

### 3. 監事会

定期監査 令和3年5月31日(月)

大津橋ビル5階小会議室において、令和2年度理事の業務執行状況並びに財産管理状況・決算状況について、監査を受けた。

### 4. 役員の状況

区分	年度当初 (R3年4月1日)	役員補選 (R3年6月29日)	増 減		年度末 (R4年3月31日)
			辞 任	就 任	
理 事	9	9	1	1	9
監 事	3	3	1	1	3

### 5. 会員の状況

年度当初会員数：20会員

年度末会員数：20会員

### 6. 職員数 (令和4年3月31日現在)

職 員 7名(出向職員1名<>内) 嘱託職員 3名

区 分	職 員	嘱託職員	計
事務局長	1	—	1
経営安定課	2 <1>	1	3 <1>
畜産振興課	3	2	5
総務管理課	1	—	1
計	7 <1>	3	10 <1>

7. 関係機関等の会議出席状況(県域以上)

年 月 日	場 所	会 議 名 等
R 3. 4. 7	名古屋市	愛知県家畜衛生事業打合会
3. 4. 13	名古屋市	自民党県支部連政策懇談会要請回答説明会
3. 4. 13	名古屋市	愛知県種鶏場移転総合評価委員会
3. 4. 15	名古屋市	(中央畜産会) 第1回中央打合会 (WEB)
3. 4. 20	名古屋市	あいちの豚肉応援実行委員会監査会
3. 4. 20	名古屋市	肥育牛経営等緊急対策事業説明会 (WEB)
3. 4. 20	名古屋市	畜産ICT・楽酪GO全国事業推進会議 (WEB)
3. 4. 23	名古屋市	肉用牛関係事業等に関する情報連絡会議 (WEB)
3. 4. 28	名古屋市	畜産特別資金全国推進会議 (WEB)
3. 5. 17	名古屋市	全国公益法人協会定例講座 (WEB)
3. 5. 19	名古屋市	愛知県養鶏協会監査会・理事会
3. 5. 21	名古屋市	R3年度肉用牛経営安定対策補完事業全国会議 (WEB)
3. 5. 28	名古屋市	あいちの豚肉応援実行委員会
3. 5. 28	名古屋市	(中央畜産会) 第1回管理者研修 (WEB)
3. 6. 4	名古屋市	愛知県いいともあいち運動推進協議会
3. 6. 10	名古屋市	名古屋コーチン協会総会
3. 6. 15	岡崎市	愛知県和牛改良協会第1回役員会
3. 6. 15	名古屋市	畜産クラスター事業要望調査研修会(WEB)
3. 6. 16	名古屋市	全国肉用牛振興基金協会定時総会 (WEB)
3. 6. 17	名古屋市	中央畜産会定時総会(WEB)
3. 6. 17	名古屋市	愛知県養鶏協会定時総会
3. 6. 22	岡崎市	愛知県和牛改良協会通常総会
3. 6. 23	名古屋市	(中央畜産会) 畜産経営指導支援方針検討委員会 (WEB)
3. 6. 28	名古屋市	愛知県農業会議通常総会
3. 6. 29	名古屋市	地域豚疾病低減対策強化事業第1回委員会(WEB)
3. 7. 5	名古屋市	あいち牛枝肉共励会
3. 7. 6	名古屋市	愛知県畜産協議会打合会
3. 7. 8	名古屋市	愛知県農業水産局総合審査委員会
3. 7. 15	名古屋市	地方競馬全国協会畜産振興事業監査
3. 7. 28	名古屋市	(中央畜産会) 第1回地方会員活動支援推進委員会 (WEB)
3. 7. 28	岡崎市	第1回畜産フェスタ打合会議
3. 8. 2	名古屋市	自民党県支部連政策懇談会
3. 8. 2	名古屋市	馬事畜産振興推進会議打合せ
3. 8. 4	名古屋市	畜産特別資金ブロック推進会議(WEB)
3. 8. 20	名古屋市	農作業安全確認運動推進ブロック会議
3. 8. 20	名古屋市	愛知県水田農業検討会議
3. 8. 24~26	名古屋市	農場HACCP指導員養成研修(WEB)
3. 8. 27	名古屋市	東海ブロック畜産協会連絡協議会勉強会
3. 8. 27	名古屋市	東海ブロック畜産協会連絡協議会
3. 9. 2	岡崎市	第2回畜産フェスタ打合会議
3. 9. 10	岡崎市	特定家畜伝染病県域防疫研修会
3. 9. 13	名古屋市	牛個体識別データ配信システム研修会(WEB)
3. 9. 14	名古屋市	第1回愛知県スマート農業推進協議会
3. 9. 27	名古屋市	愛知県畜産振興議員連盟総会
3. 9. 28	名古屋市	(中央畜産会) 第2回地方会員活動支援推進委員会 (WEB)
3. 9. 28	名古屋市	畜産クラスター事業研修会(WEB)
3. 9. 30	名古屋市	愛知県養豚協会理事会

年 月 日	場 所	会 議 名 等
3. 9. 30	名古屋市	第2回肉用牛関係事業等に関する情報連絡会議 (WEB)
3. 10. 1	名古屋市	東海地域生乳安全安心協議会
3. 10. 1	名古屋市	家畜防疫・衛生指導事業ブロック会議 (WEB)
3. 10. 8	名古屋市	(中央畜産会) 第1回管理者研修 (WEB)
3. 10. 11	岡崎市	第12回全国和牛能力共進会出品対策委員会
3. 10. 21	岡崎市	養鶏に関する実用化研究会
3. 10. 23. 26	名古屋市	令和4年度協会職員採用試験
3. 10. 30	岡崎市	畜産フェスタ
3. 11. 2	名古屋市	愛知県養鶏協会役員会
3. 11. 15	名古屋市	畜産ICT打合会議 (WEB)
3. 11. 18	名古屋市	人権問題の講演と映画の会
3. 11. 19	名古屋市	(中央畜産会) 国内技術研修会 (搾乳ロボット) (WEB)
3. 11. 24	豊橋市	農協畜産 (スモール・子牛) 担当者連絡協議会
3. 11. 25	名古屋市	(中央畜産会) 第3回地方会員活動支援推進委員会 (WEB)
3. 11. 26	名古屋市	全国優良畜産経営管理技術発表会 (WEB)
3. 11. 26	名古屋市	第2回愛知県スマート農業推進協議会 (WEB)
3. 12. 1	名古屋市	JRA畜産振興事業調査研究発表会 (WEB)
3. 12. 7	豊田市	和牛審査登録研修会
3. 12. 9	名古屋市	愛知県畜産振興議員連盟知事要請
3. 12. 9	岡崎市	畜産フェスタ反省会
3. 12. 17	名古屋市	愛知県畜産技術業績発表会
3. 12. 23	名古屋市	畜産フェア
4. 1. 14	名古屋市	地方競馬全国協会畜産振興事業説明会 (東ブロック) (WEB)
4. 1. 19	名古屋市	公益法人認定法に係る公益法人検査
4. 1. 26	名古屋市	肉用牛経営安定対策補完事業研修会 (WEB)
4. 2. 4	名古屋市	(中央畜産会) 第2回中央打合会 (WEB)
4. 2. 8	名古屋市	第3回肉用牛関係事業等に関する情報連絡会議 (WEB)
4. 2. 16	名古屋市	農作業安全確認運動推進会議 (WEB)
4. 2. 21	名古屋市	愛知県畜産振興議員連盟総会
4. 2. 24	名古屋市	地域豚疾病低減対策強化事業第2回委員会 (WEB)
4. 2. 24	名古屋市	家畜生産性向上講習会 (WEB)
4. 2. 25	名古屋市	(中央畜産会) 第4回地方会員活動支援推進委員会 (WEB)
4. 2. 28	名古屋市	飼養衛生管理普及推進会議 (WEB)
4. 3. 1	名古屋市	(中央畜産会) 畜産経営指導支援方針検討委員会 (WEB)
4. 3. 7	名古屋市	畜舎特例法説明会 (WEB)
4. 3. 8	岡崎市	第4回愛知県和牛改良協会役員会
4. 3. 9	名古屋市	(中央畜産会) 第3回管理責任者等研修会 (WEB)
4. 3. 11	名古屋市	名古屋競馬場閉場式典
4. 3. 12	名古屋市	畜産フェア (名古屋競馬場クローズドイベント)
4. 3. 16	岡崎市	愛知県畜産総合センター新豚舎見学会
4. 3. 18	名古屋市	愛知県養鶏協会理事会
4. 3. 22	弥富市	新名古屋競馬場開場式典
4. 3. 23	名古屋市	畜産クラスター事業全国説明会 (WEB)
4. 3. 25	名古屋市	愛知県養豚協会理事会
4. 3. 29	名古屋市	愛知県農業会議臨時総会
4. 3. 29	岡崎市	愛知県畜産総合センター豚舎竣工式
4. 3. 29	名古屋市	畜産ICT全国会議 (WEB)

### 第3 事業関係

#### 1. 公益目的事業

##### (1) 公1 畜産物の価格変動により生ずる畜産経営体の損失を補填する事業

牛肉の輸入等に係る状況の変化が、国内肉用牛生産にもたらす影響を緩和するため、肉用子牛の価格が低落した場合や肥育経営の収益性が悪化した場合に補填金等を交付し、肉用牛の再生産が確実に実施されるよう措置した。

##### ア 肉用子牛生産者補給金制度

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、補給金交付契約を締結した肉用子牛生産者に対して、子牛の平均売買価格が国が定める保証基準価格を下回った場合は(独)農畜産業振興機構から生産者補給金を交付し、合理化目標価格を下回った場合には生産者負担金と県補助金および機構補助金で造成した生産者積立金から生産者補給金を交付することにより、肉用子牛の生産と価格の安定を図り、肉用子牛生産経営の健全な発展を期した。

- ・ 委託団体数 13団体 契約生産者 169者
  - ・ 調査指導等 33日 (延べ 34団体)
  - ・ 令和3年1月～12月 個体登録頭数 5,945頭
- |         |        |
|---------|--------|
| ・ 肉専用種  | 1,154頭 |
| ・ 肉専その他 | 1頭     |
| ・ 乳用種   | 1,265頭 |
| ・ 交雑種   | 3,525頭 |

##### ① 生産者補給金交付契約締結状況

契約生産者 169者	内訳：個人経営 126者、組合法人 4者、会社法人 39者
------------	-------------------------------

##### ② 事務委託先

区分	団体名
農協連(1)	愛知県経済農業協同組合連合会
総合農協(10)	あいち尾東農業協同組合、あいち海部農業協同組合、あいち知多農業協同組合、あいち中央農業協同組合、西三河農業協同組合、あいち三河農業協同組合、愛知東農業協同組合、ひまわり農業協同組合、愛知みなみ農業協同組合、豊橋農業協同組合
専門農協(1)	愛知県酪農農業協同組合
その他(1)	(一社)愛知県配合飼料価格安定基金協会

##### ③ 生産者積立金造成実績 (R3.1～R3.12)

【生産者積立金単価】登録日：6カ月齢－1日(積立は四半期毎)

(単位：円)

	生産者負担額	県費補助額	機構補助額	計
黒毛和種	400	400	800	1,600
その他肉専用種	4,700	4,700	9,400	18,800
乳用種	1,700	1,700	3,400	6,800
交雑種	800	800	1,600	3,200

・生産者積立金造成実績 (R3.1~R3.12)

(単位:円)

区 分	単価 ※	頭数	造 成 額 内 訳			合 計
			生産者 負担金	県生産者 積立助成金	機構生産者 積立助成金	
黒毛和種	1,600	1,154	461,600	461,600	923,200	1,846,400
その他肉専種	18,800	1	4,700	4,700	9,400	18,800
乳用種	6,800	1,265	2,150,500	2,150,500	4,301,000	8,602,000
交雑種	3,200	3,525	2,820,000	2,820,000	5,640,000	11,280,000
計		5,945	5,436,800	5,436,800	10,873,600	21,747,200

④ 生産者補給金交付実績

その他肉専で令和2年度に22,700円/頭の発動があり、本県は2頭該当し45,400円の交付を令和3年度に実施した。

<四半期別平均売買価格>

(単位:円)

区 分		黒毛和種	その他肉専	乳用種	交雑種
保証基準価格		541,000	320,000	164,000	274,000
合理化目標価格		429,000	253,000	110,000	216,000
平均売 買価格	第4四半期	774,500	311,800※	249,800	380,500
	第1四半期	756,000		246,300	339,000
	第2四半期	720,400		245,300	326,900
	第3四半期	738,100		237,600	315,400
	第4四半期	730,200		231,200	324,400

※その他肉専の平均売買価格の算定期間は、令和2年度より1年(4月~3月)となった。

その他肉専で令和3年度に8,200円の発動があり、本県は1頭該当となったが、令和4年度交付の予定。

イ 肉用牛肥育経営安定制度

畜産経営の安定に関する法律に基づく肉用牛の交付金の交付等業務を、農林水産大臣指定の積立金管理者として(独)農畜産業振興機構と連携して実施し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、制度に参加する肉用牛生産者に対して肉用牛肥育経営に及ぼす影響を緩和するため、機構の肉用牛肥育経営安定交付金(3/4)と生産者積立金からの補填金(1/4)による肉用牛交付金の交付を行った。

・委託団体数 11団体 契約生産者数 166者

・調査指導等 15日(延べ12団体、3者)

・令和3年4月期~令和4年3月期 個体登録頭数 19,512頭

・肉専用種 3,380頭  
・交雑種 14,184頭  
・乳用種 1,948頭

① 生産者補填金交付契約締結者(肉用牛肥育経営安定交付金制度登録生産者)

契約生産者 166者	内訳:個人経営 109者、組合法人 3者、会社法人 54者
------------	-------------------------------

② 委託先団体

区 分	団 体 名
農協連(1)	愛知県経済農業協同組合連合会
総合農協(8)	あいち知多農業協同組合、あいち中央農業協同組合、西三河農業協同組合、あいち三河農業協同組合、愛知東農業協同組合、ひまわり農業協同組合、愛知みなみ農業協同組合、豊橋農業協同組合
専門農協(1)	愛知県酪農農業協同組合
その他(1)	(一社)愛知県配合飼料価格安定基金協会

③ 肥育安定基金造成実績 (R3.4~R4.3)

【基金造成単価 (生産者負担金)】

(単位:頭、円)

区分	令和3年度			積立月 (達する月)
	単価	頭数	計	
肉専用種	5,000	2,803	14,015,000	25ヵ月齢
交雑種	13,000	11,704	152,152,000	22ヵ月齢
乳用種	11,000	1,569	17,259,000	18ヵ月齢
計	—	16,076	183,426,000	—

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により、令和2年4月から3年5月まで納付猶予が実施されたため、4月、5月は基金造成なし。

④ 肉用牛交付金の交付実績

・肉用牛交付金交付実績(単位:頭、円)

区分		1月期精算*	R3.2月期	3月期	4月期	5月期
肉 専 種	頭数	138	216	221	300	159
	単価	0	0	0	0	0
	金額	0	0	0	0	0
交 雑 種	頭数	985	1,032	1,102	1,182	986
	単価	3,353.8	82,541.7	26,658.9	0	0
	金額	3,303,501	85,182,984	29,378,058	0	0
乳 用 種	頭数	145	140	165	179	150
	単価	3,495.1	48,483.9	54,922.5	35,362.8	21,505.5
	金額	506,789	6,787,740	9,062,211	6,329,937	3,225,823
計	頭数	1,268	1,388	1,488	1,661	1,295
	うち交付	1,130	1,172	1,267	179	150
	金額	3,810,290	91,970,724	38,440,269	6,329,937	3,225,823

区分		6月期	7月期	8月期	9月期	10月期
肉 専 種	頭数	209	304	223	191	266
	単価	0	0	12,030.3	0	0
	金額	0	0	2,682,740	0	0
交 雑 種	頭数	995	1,127	1,044	1,012	1,144
	単価	26,485.2	40,140.9	61,515.0	20,589.3	17,713.8
	金額	26,352,733	45,238,739	64,221,660	20,836,322	20,264,545
乳 用 種	頭数	172	188	185	170	167
	単価	29,786.4	33,510.6	29,024.1	35,327.7	22,146.3
	金額	5,123,256	6,299,989	5,369,454	6,005,704	3,698,427
計	頭数	1,376	1,619	1,452	1,373	1,577
	うち交付	1,167	1,315	1,452	1,182	1,311
	金額	31,475,989	51,538,728	72,273,854	26,842,026	23,962,972

区分		11月期	12月期	1月期(概算)	合計
肉 専 種	頭数	381	470	148	3,226 (うち交付 223)
	単価	0	0	0	—
	金額	0	0	0	2,682,740
交 雑 種	頭数	1,249	1,461	1,023	14,342 (うち交付8,441)
	単価	0	0	0	—
	金額	0	0	0	294,778,542



区分		11月期	12月期	1月期(概算)	合 計
乳 用 種	頭 数	178	175	158	2,172(うち交付2,172)
	単 価	33,033.6	40,420.8	45,274.8	—
	金 額	5,879,975	7,073,634	7,153,414	72,516,353
計	頭 数	1,808	2,106	1,329	19,740
	うち交付	178	175	158	10,836
	金 額	5,879,975	7,073,634	7,153,414	369,977,635

・R3年1月精算 → R3年5月交付、2～12月期 → R3年4月～R4年2月交付

## (2) 公2 畜産経営の安定・向上と畜産の理解醸成に関する事業

国際化の進展や国内産地間競争の激化、畜産生産コストの上昇などで厳しさを増す畜産経営等に対して、経営や技術の改善のための適切な指導や情報提供を実施するとともに、消費者に対して畜産物の理解を深めてもらい、畜産経営等を支援した。

### ア 畜産経営体の経営・技術指導に関する事業

- ① 地域畜産支援指導等体制強化（愛知県補助金・地方競馬全国協会補助金・(公社)中央畜産会(委託金・助成金)・図書斡旋収入)
  - ・畜産経営、衛生対策、支援指導などの体制強化、各種アンケート調査、当協会のホームページ更新(最終更新 3/23)。
  - ・県域の家畜登録団体が実施する登録事業を支援(交付決定4/1)
  - ・畜産クラスター事業に関する畜産経営体調査(全国推進事業)等の実施
  - ・経営技術指導の一環として図書の斡旋。
- ② 家畜生産性向上対策((公社)中央畜産会委託金)

家畜の生産性向上を図るため、畜産経営に対し、戸別指導により調査及び指導を実施。

  - ・家畜の生産技術成績等のデータ収集：1回 対象：肉牛農家1戸(新城市)
- ③ 畜産特別資金等推進指導 ((公社)中央畜産会補助金)

畜産特別資金借受者の経営改善を図るため、県関係機関・関係団体の協力を得て、経営改善計画の達成に向けた指導を行うとともに、県協議会において、その成果と改善指導方針について検討・協議を行った。

  - ・現地検討会・指導会の実施 田原市 5回(5/27、7/28、10/4、12/2、1/31)  
対象：酪農家 1戸(大家畜経営改善支援資金)  
肉牛農家1戸(畜産経営維持緊急支援資金)
  - ・愛知県畜産経営改善推進協議会の開催 1回 令和4年3月16日 名古屋市
- ④ 畜産近代化リース貸付指導 ((公財)畜産近代化リース協会委託金)

畜産経営の合理化のために畜産近代化リース協会の貸付事業で設置された生乳冷却貯蔵施設、搾乳施設等のリース物件について、その管理状況等の確認指導を行うとともに、リース事業の普及啓発用パンフレットを作成・配布した。

  - ・指導の実施 2回(1/19、1/20)
  - ・調査指導件数 12戸15基 (令和4年1月) 豊橋市4戸、田原市4戸、豊川市2戸、豊田市1戸、設楽町1戸
  - ・普及啓発資料作成 300部
- ⑤ 畜産クラスター機械導入体制強化 ((公社)中央畜産会委託金)

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(畜産クラスター事業)の機械導入事業の県域窓口団体として、全国会議に出席するとともに、事業参加要望書の取りまとめ等を行った。

- ・事業参加承認 14協議会 33件 428,762千円（補助金額）
- ・現地確認調査 2件（2/22 半田市、常滑市）

⑥ 畜産経営体生産性向上（畜産ICT）（(公社)中央畜産会委託金）

畜産経営体生産性向上対策（畜産ICT）事業の機械装置導入の円滑な実施を図るため、県域窓口団体として事業推進会議の開催や提出書類の点検等を実施し、畜産農家の労働負担軽減・省力化を推進した。

- ・県域窓口団体として要望・申請とりまとめ等
- ・2応援会議 6件 31,471千円（補助金額）

⑦ 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策（楽酪GO）（(公社)中央畜産会委託金）

酪農労働省力化施設整備対策事業の機械装置導入及び機械装置と一体的な施設整備の円滑な実施を図るため、県域窓口団体として事業推進会議を開催したが、労働負担軽減経営体の事業参加はなかった。

⑧ 生産基盤拡大加速化（和牛の増頭奨励金）（(一社)全国肉用牛振興基金協会委託金）

牛肉の国内需要の増加と輸入拡大に対応するための、畜産クラスター計画に基づく優良繁殖和牛（雌牛）の増頭に対する奨励金交付事業について、県域窓口団体として取りまとめ等を行った。

- ・交付実績：39経営体 186頭 42,083千円

⑨ 畜産団体調整機能強化（(公社)中央畜産会委託金）

県内の畜産に関わる生産者ネットワーク、後継者の連携・組織化等のための講演会については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とした。

生産者及び関係団体からの各種相談、問合せ事項等に応じ、情報の収集分析を行い助言を行った。また、生産者及び畜産関係団体からの各種要望について、県内調整を行い、県・国への要請を行った。

地方競馬開催の支援促進として、畜産フェスタにおいて、一般来場参加者を対象に、競馬PR資材の配布（マスク・絆創膏・パンフレット等）、競馬PR動画の放映及び抽選当選者に県産畜産物をプレゼントを実施し、愛知県畜産特別競走をはじめとした名古屋競馬場開催レースのPRを行った。

⑩ 家畜防疫・衛生指導対策（(公社)中央畜産会助成金）

家畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実かつ効率的なものとするため、地域における自衛防疫活動を推進するよう防疫演習や飼養衛生管理基準に基づく防疫対策への取組の徹底、啓発等を行い、地域自衛防疫活動の推進を図った。また、家畜・畜産物の安全性を確保する上で重要な農場HACCP認証の取得推進及び農場HACCP認証に向けた構築指導を推進した。

○地域自衛防推進

- ・地域自衛防疫取組推進会議：1回（9/10岡崎市）
- ・県域防疫演習 2回
  - 令和3年9月10日：148名 岡崎市  
「特定家畜伝染病県域防疫研修会（防疫部会研修）」  
講演：①特定家畜伝染病の基礎と海外・国内における発生状況（講師：中央家保 安田技師）  
②防疫体制の基本について（講師：畜産課家畜防疫対策室 清水主任）  
③移動式レンダリング装置による防疫作業（講師：農林水産省動物検疫所中部空港支所 山口賢郎調整指導官）
  - 令和3年9月：154部 書面開催  
「特定家畜伝染病県域防疫研修会（動員者研修）」

講演：①特定家畜伝染病の基礎と海外・国内における発生状況（講師：中央家保 安田技師）

②防疫体制の基本について（講師：畜産課家畜防疫対策室 清水主任）

- ・地域防疫演習 7回（7～2月）[小牧市・春日井市]、[常滑市・半田市・東浦町]、[高浜市]、[豊田市]、[豊橋市・田原市]、[豊橋市・豊川市]、[新城市・東栄町]

#### ○地域農場HACCP認証支援

- ・認証構築指導 2農場（半田市養鶏農場、常滑市養鶏農場）

#### ⑪ 地域豚疾病低減対策強化（（公社）中央畜産会助成金）

養豚農場における生産性を著しく阻害する疾病（PRRS、PED等）の発生を低減し、まん延を防止させるため、地域自衛防疫組織等に対し、防疫対策等に係る経費の助成を行う。

- ・地域推進会議 3回：6/24 岡崎市、11/18 田原市、3/10岡崎市
- ・研修会：11/18田原市
  - ①田原市におけるPRRSの現状とウイルスの変遷
  - ②出荷防疫アンケート結果
  - ③豚熱ワクチンの接種時期
- ・PED清浄化推進検査：抗体検査 165検体、遺伝子検査 0検体
- ・PRRSモニタリング検査：抗体検査3,005検体、遺伝子検査・遺伝子抽出768検体、遺伝子解析164検体
- ・巡回指導 43回（田原市）
- ・全国委員会 2回：6/29 名古屋市（WEB会議）、2/24名古屋市（WEB会議）

#### ⑫ 愛知県和牛改良協会の事業推進指導（愛知県和牛改良協会委託金）

- ・登録業務及び経営指導 12回

### イ 馬の飼養衛生管理に関する情報提供及び調査

#### ① 馬飼養衛生管理特別対策（（公社）中央畜産会助成金）

乗用馬の飼養衛生管理向上のため、乗用馬関係者を対象に飼養衛生管理技術講習会や馬獣医療実態調査を実施した。

- ・地域馬飼養衛生管理体制整備委員会の開催 1回  
令和3年12月15日 名古屋市 9名
- ・馬飼養衛生管理技術地方講習会の開催 1回  
令和3年12月15日 名古屋市 25名  
講演：「乗用馬の日常管理とデンタルケアについて」  
「馬の飼養衛生管理基準の概要について」  
講師：日本中央競馬会 馬事公苑宇都宮事業所 宮田健二診療所長  
愛知県農業水産局 畜産課 家畜防疫対策室 玉置主任
- ・地域馬獣医療実態調査：58施設

### ウ 畜産物に関する理解醸成・情報提供

#### ① 畜産物に関する理解醸成・情報提供（名古屋競馬株式会社寄付金など）

畜産物の生産者と消費者が直接交流する場や、消費者に本県で生産された畜産物に対する理解を深めてもらうため、試食会・啓発資料配布を実施する畜産フェスタや県内畜産物の品質や安全性に関する啓発により、畜産物消費を促進する畜産フェア等の開催を通じて、消費者に対し県内畜産物に関する相談、情報提供や適切なアドバイスを実施した。

（参考） ・畜産フェスタの開催

期 日：令和3年10月30日（土）

開催場所：岡崎市（愛知県畜産総合センター）

内容：畜産物（燻製うずら卵）のプレゼント

### 競馬PR動画の放映

- ・畜産フェアの開催(2回)
  - 期 日：令和3年12月23日(木・祝)  
開催場所：名古屋市(名古屋競馬場)  
内容：冠協賛レース(愛知県畜産特別競走)の実施  
名古屋けいばHPを介しての畜産品プレゼント企画(当選者100名分)を実施。
  - 期 日：令和4年3月12日(土)  
開催場所：名古屋市(名古屋競馬場)  
内容：名古屋競馬場閉場イベントに合わせて、あいちの畜産物のプレゼント(ウズラ卵入りやきとり缶500個、畜産品詰合せ100組、あいち産畜産物100セット)により、あいちの畜産物消費促進をPR。

### エ 畜産に関する表彰事業

- ① 高橋養鶏賞顕彰(高橋養鶏賞顕彰事業基金)  
高橋養鶏賞顕彰事業実施要領・顕彰規程及び選考審査基準に基づき、選考委員会で養鶏の振興発展に寄与され、その功績が顕著な者を受賞者として決定し授賞式を行った。
  - ・高橋養鶏賞選考委員会 令和3年5月7日
  - ・第46回高橋養鶏賞受賞者 知多養鶏二十日会(普及部門)
  - ・高橋養鶏賞表彰式 令和3年6月29日
- ② 家畜品評会等の優秀家畜の表彰(自己資金)  
家畜品評会等の優秀者に対し、褒賞を授与した。
  - ・3団体催事 賞状4点 副賞4点

### (3) 公3 畜産経営支援活動及び家畜防疫を徹底するための経費に対して助成を行う事業

厳しさの増す畜産経営に対して、経営改善のための高能力家畜の導入助成、共同生産活動強化の助成及び家畜伝染病発生時の経営再開助成等の支援により、安定継続できる経営体を支援した。

### ア 畜産経営支援に関する事業

- ① 地域における肉用牛生産基盤強化等対策((独)農畜産業振興機構補助金)  
肉用牛生産基盤の強化や肉用牛生産の振興を図るため、優良な繁殖雌牛の増頭をした地域の中核的担い手生産者に奨励金を交付するとともに、中山間地域の肉用牛生産基盤の維持の一翼を担っている肉用牛ヘルパー組織への支援を実施した。
  - ・増頭奨励金交付対象頭数 3頭 (JA愛知東1頭、愛知県酪農協2頭)
  - ・支援対象肉用牛ヘルパー利用組合 1組合  
(愛知東農業協同組合：肉用牛ヘルパー利用組合)  
ヘルパー要員の確保 56名
- ② 畜産経営災害総合対策緊急支援事業(肉用牛経営災害緊急支援対策事業)  
災害による停電時における家畜の生命維持に要する機械の稼働のための非常用電源の整備に係る助成を行った。  
補助対象及び補助額：1農協 535千円
- ③ 優良肉用子牛生産推進緊急対策((独)農畜産業振興機構補助金)  
(新型コロナウイルス感染症に伴う畜産対策)  
経営改善のための取組を実施している和牛繁殖農家に対し、肉用子牛の品種区分ごとの全国平均価格(月別)が発動基準を下回った場合に、販売頭数に応じた奨励

金を交付するものであるが、全品種において発動基準価格を上回り、発動がなかった。

- ・ 県域窓口団体として要望とりまとめ等
- ・ 事業説明会の開催：1回（4/27）
- ・ 出席者：11名
- ・ 本事業の対象期間は、令和2年5月から令和3年5月。

④ 肥育牛経営等緊急支援特別対策（肥育生産支援）（(公社)中央畜産会委託金）  
（新型コロナウイルス感染症に伴う畜産対策）

経営体質の強化を図るための肥育牛経営強化計画を策定し、経営の体質強化に資する取組を実施している肥育経営体に対し、出荷実績に応じた奨励金を代行交付した。

- ・ 牛マルキン未登録肥育牛の販売報告とりまとめ、奨励金の交付代行等
- ・ 委託団体数 11団体
- ・ 参加生産者 176名（牛マルキン生産者 157名、その他養牛生産者 19名）
- ・ 交付実績：牛マルキン登録牛（R2.12～R3.3） 6,148頭 122,960千円  
牛マルキン未加入牛（R2.4～R3.3） 888頭 17,760千円
- ・ 本事業の対象期間は、令和2年4月から令和3年3月。

⑤ 肥育牛経営改善等緊急対策（肥育牛経営等緊急支援特別対策）  
（(公社)中央畜産会委託金）

（新型コロナウイルス感染症に伴う畜産対策）

- ・ 参加申請とりまとめ、牛マルキン未登録肥育牛の販売報告とりまとめ、奨励金の交付代行等
- ・ 事業推進会議の開催 2回（4/27、5/18）
- ・ 委託団体数 13団体
- ・ 参加生産者 165名（牛マルキン生産者 151名、その他養牛生産者 14名）
- ・ 交付実績：牛マルキン登録牛（R3.4～5） 2,956頭 59,120千円  
牛マルキン未加入牛（R3.4～5） 135頭 2,700千円
- ・ 本事業の対象期間は、令和3年4月から令和3年5月。

## イ 家畜防疫支援に関する事業

① 家畜生産農場清浄化支援対策（農林水産省補助金）

慢性疾病の清浄化対策を推進するための検討会と講習会を開催した。

また、補完的に当協会独自の衛生事業も実施した。

- ・ ヨーネ病、EBL、BVD対策検討会の開催  
3回（5/13 岡崎市9名、8/19 岡崎市17名、3/18：岡崎市9名）
- ・ ヨーネ病、EBL、BVD対策講習会の開催  
1回（2/28 岡崎市17名）
- ・ EBL検査 19農場 1,475頭

② 疾病流行防止支援対策（農林水産省補助金及び手数料）

アカバネ病等異常産の発生・流行の防止対策を推進するためのワクチン接種による自営防疫と疾病流行防止のための検討会を開催した。

- ・ ワクチン接種技術検討会の開催 2回（10/14：17名、3/18：19名）名古屋市
- ・ 伝染病予防ワクチン接種状況  
合計 7,688頭
  - ・ 牛異常産三種混合ワクチン 1,626頭
  - ・ 牛異常産四種混合ワクチン 2,800頭
  - ・ アカバネ病単味ワクチン 3,262頭
- ・ 協会独自事業(家畜衛生事業)  
予防ワクチン接種事業  
合計 34,429頭
  - ・ イバラキ病生ワクチン 5,419頭
  - ・ 牛五種混合生ワクチン 6,436頭

- ・牛五種混合不活化ワクチン 1,432 頭
- ・牛六種混合（L）ワクチン 1,214 頭
- ・牛六種混合（LK）ワクチン 5,852 頭
- ・ポツリヌスワクチン 14,076 頭

③ 家畜防疫互助等推進（(公社)中央畜産会委託金）

畜産経営に甚大な影響を及ぼす口蹄疫・CSF等の海外悪性伝染病の発生に対し、事業参加者の生産者積立金と(独)農畜産業振興機構補助金で、(公社)中央畜産会に家畜防疫互助基金を造成するため、加入促進を行った。また、前期事業期間(平成30年度～令和2年度)の返戻を行った。

【加入状況】

(R4.3.31現在)

家畜種類	契約戸数(戸)	契約頭数(頭)	生産者積立金(円)
乳用牛	88	10,805	2,378,920
肉用牛	138	30,051	3,205,100
牛 計	181※	40,856	5,584,020
豚	94	239,507	31,718,615
合 計	275	280,363	37,302,635

※乳肉複合経営を1戸カウントしているため戸数計とは相違

【加入率】

(県内飼養：R3.2.1 畜産統計)

	乳用牛		肉用牛		豚	
	戸数(戸)	頭数(頭)	戸数(戸)	頭数(頭)	戸数(戸)	頭数(頭)
県内飼養	258	21,700	340	41,500	140	291,900
契 約	88	10,805	138	30,051	94	239,507
加 入 率	34%	50%	41%	72%	67%	82%

- ・事業推進会議等の開催(書面) 1回(3/22) 送付先26機関

【返戻状況】

(事業期間：平成30年度～令和2年度)

	返戻戸数(戸)	積立金額(円)	返戻金(円)	備 考
牛生産者	200	6,028,855	5,593,737	積立金の一部は、宮崎県口蹄疫発生時の借入金返済に充当
豚生産者	105	41,472,110	6,274,234	当初納付積立金は枯渇。追加納付をした生産者のみに返戻
	当初 118	10,995,110		
	追加 105	30,477,000		

④ 海外悪性伝染病対策支援(自己資金)

海外悪性伝染病が万が一県内で発生した場合、国・県などの補助対象とならない経費に対して支援することとしているが、発生がなかったため、事業執行はなかった。

- ・対象家畜：牛、豚
- ・対象疾病：口蹄疫、牛疫、牛肺疫、ASF

⑤ 馬伝染性疾病防疫強化特別対策((公社)中央畜産会助成金)

地域における自主防疫活動の強化を図るため、乗用馬・農用馬等を対象とした馬インフルエンザワクチン接種推進及び馬飼養衛生状況の普及啓発等を推進した。

- ・馬ワクチン接種等検討会の開催 2回(9/21、12/15) 名古屋市 計17名
- ・馬インフルエンザワクチン接種推進 対象施設 17施設、166頭(乗用馬)

## 2. 収益事業

### (1) 収1 事務室等の賃貸

#### ア 事務室等の賃貸

大津橋ビルの土地・建物について、当協会と一般社団法人大津橋会館が、それぞれ十分の三と十分の七の持ち分（面積比）により大津橋ビル運営委員会を組織するとともに共同管理し、会議室及び事務室の賃貸しを実施した。（事務所入居率 67%）